

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.13	職員を育てる取り組みについて、コロナ過で社外研修に参加する機会が減っている。施設内ではマニュアル研修等を実施しているが、足りていない部分が多い。	職員個々に成長が感じられるよう、足りていない部分のサポートを職員同士でおこなっていく。	個人での目標を掲げ、他職員と一緒に指摘しあいながら、十分にできていないことや苦手なことを克服していく。目標の評価もおこなう。	3ヶ月
2	No.35	調査員より指摘を頂いた中で、火災を想定した訓練をおこなっているが、施設が2階建ての2階部分にあるため、ほとんどの入居者様がエレベータを使用して避難訓練をおこなっている。実際の場合エレベーターは使えないため、消防設備点検業者に搬送のノウハウを教えてもらっているが、きちんと対応できるのか、というものがあつた。	消防士に訓練への参加を依頼し、搬送ノウハウ、避難方法を教えていただき、実際の災害を意識しながら、訓練を実施する	火災、地震、を想定した避難訓練の中で、消防士に参加していただき、指示を仰ぎながら、本格的な訓練をおこない職員全員がスムーズに避難誘導できるよう対応していく。	3ヶ月
3	No.4	コロナ過で運営推進会議を開催しておらず、書面での報告となっている。運営推進会議メンバーからの意見をもらいながら、サービスに活かすことが必要。	コロナウイルスの流行状況に合わせながら、なるべく早い段階で会議を開催し、第三者からの意見を取り入れられるよう対応していく。	今まで、Zoom等の使用はしていなかったため、視野に入れながら、開催を検討する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。